

令和2年度使用 臼杵市 小学校用教科書採択結果及び採択理由

教科書展示 6月14日～6月28日  
 選定協議会（調査研究） 6月19日～7月18日  
 臼杵市教科書選定委員会 7月22日  
 臼杵市教育委員会において採択決定 7月30日

	種目	出版社	採択する理由
1	国語	光村図書	すべての「読むこと」単元で学習過程を4段階で示し、見通しをもって何をどのように読めばよいのかが分かりやすいことから、最後まで学習意欲が続くと考えられる。学年の系統性も明確であり、中学校との接続も意識されたものとなっている。
2	書写	光村図書	書写の原理・原則をスモールステップで積み重ね、確実に基礎基本を身につけることができる。課題を焦点化した「たいせつ」を位置づけることで子どもが成就感を得ることができる。
3	社会	日本文教	1単位時間の内容が、「見開き2ページ」で構成されており、問題解決型の学習に適している。本文、セリフ、資料などが見やすく配置されている。
4	地図	帝国書院	地図自体が鮮明で土地の高低差や土地利用の様子が見やすい。必要な情報が精選されている。また、動画も見る事が可能なことから負担なく活用できるようになっている。
5	算数	教育出版	意欲を高め、基礎的・基本的な内容の定着を図るための手立ての工夫が多くなされており、新大分スタンダードに沿った学習展開になっている。また、大切なヒントが厳選されており子どもが自主的・主体的に取り組めるよう「学びの手引き」となっている。
6	理科	大日本図書	各単元の導入となるページには、見開き2ページの写真等を用い、児童の興味・関心を喚起し、児童の発見や疑問を引き出した上で「問題」へとつなげられるようになっている。単元の終末には、中学校で扱う内容を示して、小学校から中学校へのつながりを大切にしている
7	生活	東京書籍	幼児教育と小学校教育をつなぐ「スタートカリキュラム」のページがより充実している。小学校生活へスムーズに馴染めるよう希望が持てる構成になっている。防災や安全面を取り上げているページも多い。
8	音楽	教育芸術	題材のねらいと学習のねらいが明確に示されており、児童や教師が見通しをもって取り組むことができるように工夫されている。郷土の音楽家である滝廉太郎の作品が楽譜や写真で詳しく取り上げられている。

9	図画工作	開隆堂	題材で育てたい三つの資質・能力を「学習のめあて」として分かりやすく位置付けられ、特にその題材で大事にしたい観点が、文字の色を変えて明確に表記されている。その「めあてに対応した「ふりかえり」が設定されており、気づきを持たせやすい。
10	保健	学研みらい	「緊急警報」や「助け合い・復興」等、自然災害、緊急事態に備えての記載が、写真を用いるなどより具体的である。他教科との関連に加えて、中学校での学習内容との関連も記載されている。
11	家庭	開隆堂	2年間の題材配列が、段階的に且つスパイラルで配列されている。5年生で学んだことが、6年生の学習に生かされ、子どもの発達の段階に応じた学習の深め方が可能となる。男女共同参画の視点に基づいて構成されている。
12	外国語	東京書籍	題材・指導の流れや挿絵の多くが、現在使用中の「We Can!」に類似しているため、6年生や指導者もスムーズに移行できる。「書くこと」に対して、書き写すもととなる絵辞書が別冊で5、6年の児童に配付されるため、書き写すことが容易となる。
13	道徳	光文書院	テーマ・ねらいをもとに自問することから、学習を展開できるように構成されている。どの学級においても各内容項目のねらいに対して、4つの視点で、深い学びのある学習が期待できる。